## 平成 20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 12 日

上場会社名 株式会社 松屋フーズ

コード番号 9887

代 表 者 役職名 代表取締役社長

氏 名 瓦葺 利夫

問合せ先責任者 役職名 専務取締役経営開発本部長

氏 名 小松崎克弘

上場取引所 東証一部

URL <a href="http://www.matsuyafoods.co.jp">http://www.matsuyafoods.co.jp</a>

T E L (0422) 38 - 1121

### 1. 平成20年3月期 第3四半期の連結業績(平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

## (1)連結経営成績

(百万円未満は切捨てております)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益	
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	
20年3月期 第3四半期	46,239 2.3	2,047 57.4	1,967 65.0	722 —	
19年3月期 第3四半期	45,195 4.3	1,300 △ 58.9	1,192 △ 61.1	△ 969 —	
19年3月期	60,742 —	1,806 —	1,719 —	△ 1,042 —	

	1株当た 四半期(当期)		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益			
	円	銭	円	銭		
20年3月期 第3四半期	37	89	_	_		
19年3月期 第3四半期	△ 50	88	_	_		
19年3月期	△ 54	67	_	_		

注(1) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

#### (2)連結財政状態

	総資産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円 銭	
20年3月期 第3四半期	47,891	28,499	59.5	1,495 34	
19年3月期 第3四半期	50,018	28,320	56.6	1,485 89	
19年3月期	49,317	28,257	57.3	1,482 61	

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末(四半期)残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	
20年3月期 第3四半期	4,203	△ 1,340	△ 2,359	4,029	
19年3月期 第3四半期	2,088	△ 4,419	568	3,059	
19年3月期	4,118	△ 5,241	△ 172	3,527	

## 2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

(百万円未満は切捨てております)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	
通 期	61,770 1.7	2,430 34.5	2,330 35.5	630 —	

		1株当たり当期純利益			
		円	銭		
通	期	33	05		

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率であります。

<sup>(2)</sup> 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

### 3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

[新規 O 社 (社名 - ) 除外 O 社 (社名 - )]

:有

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

### (参 考) 個別業績の概況

### (1) 個別経営成績及び財政状態

(百万円未満は切捨てております)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期 第3四半期	45,486	1,851	1,908	710
19年3月期 第3四半期	44,442	1,094	1,259	△ 971
19年3月期	59,744	1,570	1,914	△ 1,005

	総 資 産	純 資 産
	百万円	百万円
20年3月期 第3四半期	47,715	28,538
19年3月期 第3四半期	50,696	28,339
19年3月期	49,074	28,305

#### (2) 個別業績予想

		売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	
		百万円	百万円	百万円	百万円	
通	期	60,800	2,160	2,200	600	

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1. 第3四半期の業績は概ね予定通り推移しており、平成19年10月31日に公表いたしました業績予想からの見直しは行なっておりません。
- 2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

#### [定性的情報・財務諸表等]

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、米国のサブプライム問題を契機とする世界的な金融不安に加え、個人消費の伸び悩みや原油価格の高騰等の影響により、堅調であった企業業績の減速懸念が強まりました。さらに、外食業界におきましては、業界内部における競争のみならず、中食業界のマーケット拡大等の業界を越えた競争激化に加え、相次ぐ食品の偽装問題の影響から、食の安全・安心に対する消費者意識が一層高まり、各企業の取り組み姿勢が厳しく問われる状況へと変化し、経営環境は厳しさを増しております。

このような環境の中で、当社グループは以下のような諸施策を推進し、業容の拡大と充実に積極的に取り組んでまいりました。

新規出店につきましては、直営の牛めし定食店を9店舗、鮨業態店舗を2店舗の計11店舗を出店いたしました。一方で、不採算店を主とする直営店25店舗につきましては撤退し、フランチャイズ(以下FC)店1店舗につきましてはFC契約を解除いたしました。したがいまして、当第3四半期末の店舗数はFC店を含め、728店舗(うちFC8店舗、海外7店舗)となりました。この業態別内訳としては、牛めし定食店698店舗、鮨業態14店舗、とんかつ業態(チキン亭・松乃家・松八)11店舗、その他の業態5店舗となっております。

新規出店を除く設備投資につきましては、売上増加を図るために戦略的な改装に注力し、64店舗の改装を実施した他、工場生産設備などに投資を行ってまいりました。

商品販売及び販売促進策につきましては、米国産・カナダ産・豪州産の牛肉をブレンド使用した「牛めし」を全店にて発売した他、復刻メニューとして「豚キムチ定食」「海鮮チゲ定食」を販売いたしました。また秋の大感謝祭として「牛めし」の値引き販売を実施いたしました。
これらの取り組みの結果 当第3四半期の連結ベースの業績は次のとおりとなりました。

まず、売上高につきましては、既存店の売上高が前年同期比100.2%と前年同期を上回ったことに加え、前年度以降の新規出店等による 売上増加分が寄与したことにより、462億39百万円(前年同期比2.3%増)と増収となりました。

売上原価につきましては、原価率が当中間連結会計期間まで前年同期を上回る33.3%という水準でありましたが、主要な食材における仕入価格低下等により、当第3四半期の原価率は前年同期と同水準の32.9%となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、売上高に対する比率が前年同期の64.2%から62.7%へ改善いたしました。これは、既存店売上高増加と不採算店舗撤退により、固定費の売上高に対する比率が低下したこと、および新規出店を含む設備投資を前年同期比大幅に縮小したことにより、初期費用や減価償却費が減少したこと、経費削減への取り組みが効果をあげたこと等が要因となっております。

なお、上記要因から人件費の売上高に占める割合が、34.0%から33.6%へ改善しており、当社において重視すべき指標と認識しているFLコスト(売上原価と人件費の合計。FOODとLABORに係るコスト)の売上高比についても、前年同期の66.8%から66.5%へと改善いたしました。

以上の結果、営業利益は前年同期比57.4%増の20億47百万円、経常利益は同65.0%増の19億67百万円、四半期純利益は16億92百万円 増の7億22百万円と、いずれも前年同期を上回りました。

なお、当社グループは、前述のとおり、当第3四半期末の728店舗のうち牛めし定食店が698店舗を占め、そのうちの691店舗は直営であります。そして、直営店売上の牛めし定食店事業に係る売上高は全売上高の9割以上となっており、この事業以外の売上高の割合が少ないため、当社グループでは事業の種類別セグメント情報を記載しておりません。

#### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は478億91百万円となり、前連結会計年度末比14億25百万円の減少となりました。その主な要因は、減価償却等による有形固定資産の減少が10億75百万円、及びたな卸資産の減少が3億77百万円あったこと等によるものであります。

また、当第3四半期末における純資産は284億99百万円となり、利益剰余金の増加によって、前連結会計年度末比2億42百万円増加いたしました。これらによって、自己資本比率は59.5%となり、前連結会計年度末の57.3%から改善いたしました。

#### [ キャッシュ・フローの状況 ]

当第3四半期における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ5億2百万円増加し、40億29百万円となりました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は42億3百万円となりました。

これは「減価償却費及びその他の償却費」20億48百万円及び「税金等調整前四半期純利益又は(当期)純損失」15億35百万円並びに「たな卸資産の増減額」3億76百万円といった資金増加要因があったこと等によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は13億40百万円となりました。

これは新規出店・既存店改装等の設備投資の実施による「建設仮勘定の増加及び有形固定資産の取得による支出」13億37百万円や「契約仮勘定及び保証金・敷金等の増加による支出」2億79百万円といった資金減少要因があったこと等によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は23億59百万円となりました。

これは「長期借入れによる収入」10億円といった資金増加要因があった一方、「長期借入金の返済による支出」27億59百万円や「親会社による配当金の支払額」4億51百万円といった資金減少要因があったこと等によるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の日本経済の見通しにつきましては、個人消費の伸び悩みや米国経済の失速等の不安材料から、堅調であった企業業績の減速懸念がより強まるものと予測されます。また、外食業界においては、安全・安心に対する消費者意識の高まりや、原油高騰の影響による食材の高騰、さらに、業界を超えた競争の激化が継続する傾向が継続し、当社グループを取り巻く経営環境はより厳しさを増すものと考えられます。 そのような中で当社グループは、安全・安心で価値観のある商品と付加価値の高いサービスを提供し、販売促進・売上対策を推進すると共に、業務改善を一層進めて経費削減を図り、収益性を向上させてまいります。

当第3四半期の業績は概ね予想どおりに推移しており、通期の業績予想につきましては、平成19年10月31日に発表いたしました中間決算 短信の業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、実際の業績は、今後 様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用 財務諸表等の作成に際しては、投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一部簡便な方法を採用しております。 また、法人税等の計算につきましては、確定している内容に基づいた簡便的な方法により算出しております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無該当事項はありません。

# 5. (要約) 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

#0 01	前第3四半	抽	当第3四半	抽	前連結会計年度の要約連絡	<b>法贷供</b> 対昭表
期別	( 平成 18 年 12 月 3		」		( 平成 19 年 3 月 31	
科目	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)	千円	%	千円	%	千円	%
I 流 動 資 産						
現 金 及 び 預 金	6,314,606		7,218,582		6,715,052	
受取手形及び売掛金	190,067		225,682		150,393	
有 価 証 券	_		22,595		73,284	
たな卸資産	2,158,416		1,660,346		2,037,462	
繰 延 税 金 資 産	249,231		254,020		431,353	
そ の 他	852,089		794,281		771,886	
貸倒引当金	△ 16,961		_		△ 16,779	
流動資産合計	9,747,450	19.5	10,175,510	21.2	10,162,653	20.6
Ⅱ 固定資産						
1. 有形固定資産						
建物及び構築物	13,344,929		11,896,723		12,446,305	
機械装置及び運搬具	1,569,834		1,306,833		1,506,974	
工 具 器 具 備 品	2,109,517		1,674,142		1,969,616	
土 地	7,760,339		7,728,839		7,760,339	
建設仮勘定	12,378		892			
有形固定資産合計	24,797,000	49.6	22,607,431	47.2	23,683,235	48.0
2. 無形固定資産						
ソフトウェア	221,379		198,040		227,455	
o h h	248,436		243,281		274,137	
そ の 他	29,264		23,142		20,704	
		1.0				
無形固定資産合計	499,081	1.0	464,465	1.0	522,296	1.1
3. 投資その他の資産						
投 資 有 価 証 券	39,270		17,393		17,741	
保 証 金 ・ 敷 金	12,977,274		12,614,459		12,924,423	
長期 前払費用	595,493		555,454		594,189	
契 約 仮 勘 定	143,033		89,740		40,435	
繰 延 税 金 資 産	341,225		429,187		502,253	
投 資 土 地	456,150		456,150		456,150	
投 資 建 物 等	165,353		230,841		160,499	
そ の 他	319,755		276,513		284,294	
貸倒引当金	△ 62,789		△ 26,065		△ 31,096	
投資その他の資産合計	14,974,766	29.9	14,643,675	30.6	14,948,891	30.3
固定資産合計	40,270,847	80.5	37,715,572	78.8	39,154,423	79.4
資 産 合 計	50,018,297	100.0	47,891,082	100.0	49,317,076	100.0

<sup>(</sup>注)千円未満は切捨てております。

期別	前第3四半	期	当第3四半	期	前連結会計年度の要約連	結貸借対照表
Mi mi	( 平成 18 年 12 月 3	1 日 現在 )	( 平成 19 年 12 月 3	1 日 現在 )	( 平成 19 年 3 月 3	1 日 現在 )
科目	金額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)	千円	%	千円	%	千円	%
I 流動負債						
買掛金	1,529,858		1,572,614		1,498,983	
短 期 借 入 金	117,900		103,282		83,536	
一年以内返済予定長期 借入金	3,586,116		3,660,920		3,595,260	
未 払 金	2,444,717		1,867,072		1,828,898	
未 払 法 人 税 等	195,447		412,460		581,946	
賞 与 引 当 金	382,215		394,878		748,212	
役員賞与引当金	22,282		22,725		7,100	
そ の 他	522,463		949,115		467,511	
流動負債合計	8,801,000	17.6	8,983,069	18.8	8,811,450	17.9
Ⅱ 固定負債						
長期借入金	12,114,369		9,663,689		11,489,329	
役員退職慰労引当金	605,300		582,100		601,900	
そ の 他	176,894		162,358		156,712	
固定負債合計	12,896,563	25.8	10,408,147	21.7	12,247,941	24.8
負 債 合 計	21,697,564	43.4	19,391,216	40.5	21,059,391	42.7
( 純資産の部 )						
I 株主資本						
1. 資本金	6,655,932	13.3	6,655,932	13.9	6,655,932	13.5
2. 資本剰余金	6,963,144	13.9	6,963,144	14.5	6,963,144	14.1
3. 利益剰余金	14,733,139	29.4	14,906,615	31.1	14,660,936	29.7
4. 自己株式	△ 9,593	△ 0.0	△ 10,498	△ 0.0	△ 10,189	△ 0.0
株主資本 合計	28,342,623	56.6	28,515,194	59.5	28,269,824	57.3
Ⅱ評価・換算差額等	A 000	A 0.0	A 000	A 0.0	4 60	A 0.0
1. その他有価証券評価差額金	△ 282	△ 0.0	△ 289	△ 0.0 △ 0.0	△ 80	△ 0.0 △ 0.0
2. 為替換算調整勘定 評価·換算差額等 合計	△ 21,607 △ 21,889	△ 0.0 △ 0.0	△ 15,039 △ 15,328	△ 0.0 △ 0.0	△ 12,059 △ 12,139	△ 0.0 △ 0.0
純 資 産 合 計	28,320,733	56.6	28,499,865	59.5	28,257,684	57.3
負債•純資産合計	50,018,297	100.0	47,891,082	100.0	49,317,076	100.0

<sup>(</sup>注)千円未満は切捨てております。

## (2) 四半期連結損益計算書

(2) 四千期連結損益計算期別		第3四半期		当	第3四半期		前連結会計	<b></b> 車度の要約連結損益計算	[書
		18年4月1日	]		19年4月1日	]		成 18 年 4 月 1 日	]
	金	: 18年 12月31日	百分比	金半成金	: 19年 12月31日	百分比	金	成 19 年 3 月 31 日 額	J = 7.11
科目	亚	額 千円	日分丘	亚	額 千円	日万几		祖 千円	百分比
		111	70		111	,0		111	70
I 売 上 高		45,195,205	100.0		46,239,271	100.0		60,742,541	100.0
Ⅱ売上原価		14,863,614	32.9		15,215,631	32.9		20,111,633	33.1
売 上 総 利 益		30,331,591	67.1		31,023,639	67.1		40,630,908	66.9
Ⅲ 販売費及び一般管理費		29,030,864	64.2		28,975,832	62.7		38,824,730	63.9
営業利益		1,300,726	2.9		2,047,806	4.4		1,806,177	3.0
IV 営業外収益 賃 貸 収 入 受 取 利 息 そ の 他	128,093 19,922 73,894	221,911	0.5	158,222 26,794 67,452	252,468	0.6	176,462 39,810 136,547	352,821	0.5
V 営業外費用 支 払 利 息 賃 貸 費 用 貸倒引当金繰入額 貸 倒 損 失 そ の 他	163,463 112,442 27,143 — 27,172	330,223	0.8	171,306 138,877 — — 22,195	332,379	0.7	223,636 151,610 27,184 17,900 18,797	439,129	0.7
	27,172	000,220	0.0	22,133	332,073	0.7	10,737	400,120	0.7
経 常 利 益		1,192,414	2.6		1,967,896	4.3		1,719,869	2.8
VI 特別利益 国庫等補助金収入益 固 定 資 産 売 却 益 貸 倒 引 当 金 戻 入 益 賞 与 引 当 金 戻 入 益 そ の 他	5,142 — — — 20,000	25,142	0.1	— 37,575 5,031 22,858 10,960	76,425	0.1	177,023 5,526 — 25,356 20,000	227,906	0.4
Ⅲ 特別損失 店舗 撤退 損 失 固定 資産 損 却 失 減 損 退 職 金 役 員 退 職 他	259,463 86,962 993,798 2,550 4,600	1,347,373	3.0	249,208 103,475 141,393 9,250 5,034	508,361	1.1	281,530 90,405 1,713,566 2,550 27,838	2,115,891	3.5
C O) 1E	4,000	1,047,070	3.0	3,034	JU0,JU1	1.1	21,000	۷,۱۱۵,0۶۱	3.0
税金等調整前四半期純利 益又は(当期)純損失(Δ)		△ 129,816	Δ 0.3		1,535,960	3.3		△ 168,115	△ 0.3
法人税、住民税及び事業税	356,446			563,219			733,875		
法人税等調整額	483,573	840,020	1.9	250,537	813,756	1.7	140,048	873,924	1.4
四半期純利益又は(当期)純 損失(Δ)		△ 969,836	△ 2.2		722,203	1.6		△ 1,042,039	△ 1.7

## 四半期連結株主資本等変動計算書

前第3四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

			株主資本		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日 残高(千円)	6,655,932	6,963,145	16,208,484	△ 9,198	29,818,363
第3四半期中の変動額					
剰余金の配当 (注2)			△ 228,719		△ 228,719
剰余金の配当			△ 247,777		△ 29,006
			△ 29,006		△ 247,777
四半期純損失			△ 969,836		△ 969,836
自己株式の取得				△ 431	△ 431
自己株式の処分		Δ 0	△ 4	36	31
株主資本以外の項目の第3四半期中の 変動額(純額)					
第3四半期中の変動額 合計 (千円)	_	Δ 0	△ 1,475,344	△ 394	△ 1,475,739
平成18年12月31日 残高(千円)	6,655,932	6,963,144	14,733,139	△ 9,593	28,342,623

		評 価・換 算 差 額 等	:	/+ '/p -+ A =
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価·換算差額等合 計	純資産合計
平成18年3月31日 残高(千円)	△ 159	△ 5,890	△ 6,049	29,812,313
第3四半期中の変動額				
剰余金の配当 (注2)				△ 228,719
剰余金の配当				△ 29,006
役員賞与(注2)				△ 247,777
四半期純損失				△ 969,836
自己株式の取得				△ 431
自己株式の処分				31
株主資本以外の項目の第3四半期中の 変動額(純額)	△ 122	△ 15,717	△ 15,840	△ 15,840
第3四半期中の変動額 合計 (千円)	△ 122	△ 15,717	△ 15,840	△ 1,491,579
平成18年12月31日 残高(千円)	△ 282	△ 21,607	△ 21,889	28,320,733

<sup>(</sup>注) 1. 千円未満は切捨てております。 2. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

## 当第3四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

		株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
平成19年3月31日 残高(千円)	6,655,932	6,963,144	14,660,936	△ 10,189	28,269,824	
第3四半期中の変動額						
#余金の配当			△ 247,771		△ 247,771	
剰余金の配当			△ 228,709		△ 228,709	
四半期純利益			722,203		722,203	
自己株式の取得				△ 430	△ 430	
自己株式の処分			△ 42	121	78	
株主資本以外の項目の第3四半期中の 変動額(純額)						
第3四半期中の変動額 合計 (千円)	_	_	245,679	△ 309	245,370	
平成19年12月31日 残高 (千円)	6,655,932	6,963,144	14,906,615	△ 10,498	28,515,194	

		評 価・換 算 差 額 等	<b>:</b>	幼次产入社	
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価·換算差額等合 計	純資産合計	
平成19年3月31日 残高(千円)	△ 80	△ 12,059	△ 12,139	28,257,684	
第3四半期中の変動額					
剰余金の配当				△ 247,771	
剰余金の配当				△ 228,709	
四半期純利益				722,203	
自己株式の取得				△ 430	
自己株式の処分				78	
株主資本以外の項目の第3四半期中の 変動額(純額)	△ 208	△ 2,980	△ 3,189	△ 3,189	
第3四半期中の変動額 合計 (千円)	△ 208	△ 2,980	△ 3,189	242,181	
平成19年12月31日 残高(千円)	△ 289	△ 15,039	△ 15,328	28,499,865	

<sup>(</sup>注) 1. 千円未満は切捨てております。

### 前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

			株主資本		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日 残高(千円)	6,655,932	6,963,145	16,208,484	△ 9,198	29,818,363
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当 (注2)			△ 228,719		△ 228,719
剰余金の配当			△ 247,777		△ 247,777
			△ 29,006		△ 29,006
当期純損失			△ 1,042,039		△ 1,042,039
el 己株式の取得				△ 1,027	△ 1,027
自己株式の処分		Δ 0	△ 4	36	31
株主資本以外の項目の連結会計年度中 の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額 合計 (千円)	_	Δ 0	△ 1,547,547	△ 990	△ 1,548,538
平成19年3月31日 残高 (千円)	6,655,932	6,963,144	14,660,936	△ 10,189	28,269,824

		評 価・換 算 差 額 等	:	幼次产入社	
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価·換算差額等合 計	純資産合計	
平成18年3月31日 残高(千円)	△ 159	△ 5,890	△ 6,049	29,812,313	
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当 (注2)				△ 228,719	
剰余金の配当				△ 247,777	
				△ 29,006	
当期純損失				△ 1,042,039	
e 自己株式の取得				△ 1,027	
el 己株式の処分				31	
株主資本以外の項目の連結会計年度中 の変動額(純額)	79	△ 6,169	△ 6,089	△ 6,089	
連結会計年度中の変動額 合計 (千円)	79	△ 6,169	△ 6,089	△ 1,554,628	
平成19年3月31日 残高(千円)	△ 80	△ 12,059	△ 12,139	28,257,684	

<sup>(</sup>注) 1. 千円未満は切捨てております。 2. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

#### (4)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	7四千朔建結イヤツンユ・ノロー計算書		T	T
	期 別	前第3四半期	当第3四半期	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書
		〔自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日〕	〔自平成19年4月1日 至平成19年12月31日〕	自 平成18年4月 1日 至 平成19年3月31日
	科目	金額	金額	金額
Ι	営業活動によるキャッシュ・フロー	千円	千円	千円
	税金等調整前四半期純利益又は(当期)純損失(Δ)	△ 129,816	1,535,960	△ 168,115
	減価償却費及びその他の償却費	2,228,775	2,048,945	3,056,432
	減損損失	993,798	141,393	1,713,566
	賞与引当金の増減額(減少:△)	△ 361,487	△ 353,334	4,510
	支 払 利 息	163,463	171,306	223,636
	建設仮勘定・契約仮勘定からの振替等調整費用	570,833	258,260	731,583
	たな卸資産の増減額(増加:△)	△ 646,894	376,597	△ 526,015
	仕入債務の増減額(減少:△)	268,340	73,811	237,400
	未払消費税の増減額(減少:△)	△ 367,254	340,448	△ 356,457
	その他	620,528	303,223	485,980
	小計	3,340,287	4,896,613	5,402,520
	法人税等の支払額	△ 1,251,735	△ 693,177	△ 1,284,388
	営業活動によるキャッシュ・フロー	2,088,551	4,203,436	4,118,132
Π	投資活動によるキャッシュ・フロー			
	建設仮勘定の増加及び有形固定資産の取得による支出	△ 3,561,013	△ 1,337,128	△ 4,425,356
	契約仮勘定及び保証金・敷金等の増加による支出	△ 801,992	△ 279,592	△ 887,433
	契約仮勘定及び保証金・敷金等の減少による収入	185,801	172,072	309,121
	その他	△ 242,646	104,397	△ 237,760
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,419,850	△ 1,340,251	△ 5,241,429
ш	財務活動によるキャッシュ・フロー			
	長期借入れによる収入	3,500,000	1,000,000	3,800,000
	長期借入金の返済による支出	△ 2,429,512	△ 2,759,980	△ 3,345,408
	利息の支払額	△ 166,973	△ 170,614	△ 224,959
	親会社による配当金の支払額	△ 450,840	△ 451,684	△ 476,496
	その他	115,530	22,335	74,671
	財務活動によるキャッシュ・フロー	568,204	△ 2,359,942	△ 172,192
TT 7	TIA T. 18TI A 同位制 1-15 7 4 位 * 44	4 704	A 545	1074
	現金及び現金同等物に係る換算差額	1,704	△ 545	1,674
	現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△ 1,761,390	502,696	△ 1,293,815
	現金及び現金同等物期首残高	4,820,974	3,527,159	4,820,974
\NI	現金及び現金同等物の期末(四半期)残高	3,059,584	4,029,856	3,527,159

## (注)1. 千円未満は切捨てております。

<sup>2.</sup> 投資活動において建設仮勘定・契約仮勘定等として一旦支出されたが、その取崩し等の際に費用(機器備品費・小額備品費・賃借手数料・ 地代家賃等)として計上される場合、キャッシュ・フローに動きがないにもかかわらず、営業活動の税金等調整前四半期純利益はこの分減 額され、税金等調整前四半期(当期)純損失は増額されます。このため、この費用分を営業活動によるキャッシュ・フローに加算調整する必 要があり、「建設仮勘定・契約仮勘定からの振替等調整費用」という科目を設定しております。

#### (重要な後発事象)

平成19年12月25日開催の当社及び連結子会社である株式会社エム・ピー・アイ及び株式会社エム・エム・シー・エーの取締役会において、株式会社エム・ピー・アイ及び株式会社エム・エム・シー・エーと合併することを決議いたしました。

#### (1) 合併の目的

株式会社エム・ピー・アイは、平成13年3月に設立され、当社の採用・人事関連業務及び事務集中処理業務を行ってまいりました。また、株式会社エム・エム・シー・エーは、平成13年3月に設立され、当社の教育研修業務・教育ツール等販売・能力認定試験企画運営及び店舗監査業務を行ってまいりました。

しかしながら、外食業界は業態の壁を越えた競争の激化によって厳しい経営環境となっていることから、「経営効率の向上」をさらに推進し、グループの総合力を集結した最適体制を構築するため合併することといたしました。

#### (2) 合併の方法

当社を存続会社とする吸収合併方式で、株式会社エム・ピー・アイ及び株式会社エム・エム・シー・エーは解散いたします。

#### (3) 合併比率

完全子会社の吸収合併のため、本合併による新株式の発行及び資本金額の増加はありません。

#### (4) 合併子会社の概要

(平成19年3月31日 現在)

名称	株式会社エム・ピー・アイ	株式会社エム・エム・シー・エー
所在地	東京都武蔵野市中町1-14-5	東京都武蔵野市中町1-14-5
代表者	代表取締役 瓦葺利夫	代表取締役 瓦葺利夫
設立年月日	平成13年3月16日	平成13年3月16日
資本金	30, 000千円	20, 000千円
売上高	527, 079千円	143, 952千円
当期純利益	20, 809千円	14, 351千円
純資産額	81, 431千円	36, 826千円
総資産額	163, 120千円	68, 276千円
発行済株式総数	600株	400株
従業員数	30人 (14人)	9人 (1人)
事業内容	当社の採用・人事関連業務及び事務集中処理業務	当社の教育研修業務・教育ツール等販売・能力認 定試験企画運営等
決算期	3月31日	3月31日
持分比率	当社100%	当社100%

(注)従業員数は社員であり、パートタイマー(1日8時間換算による月平均人数)は()外数で記載しております。

### (5) 合併の日程

平成19年12月25日 当社及び当該子会社の取締役会において合併決議

合併契約締結

平成20年4月1日 合併予定日(効力発生日)

合併の登記(予定)

- (注) 1. 当社においては、会社法第796条第3項に定める簡易合併の規定により、株主総会の承認を得ることなく合併を行います。
  - 2. 株式会社エム・ピー・アイ及び株式会社エム・エム・シー・エーにおいては、会社法第784条第1項に定める略式合併の規定により、株主総会の承認を得ることなく合併を行います。

### (5) 業績に与える影響

当該子会社との合併による業績への影響は軽微であります。

## 6. (要約) 個別財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

期別	前第3四半	期	当 第 3 四 半	当 第 3 四 半 期 前事業年度の要約貸借対		
	( 平成 18 年 12 月 3	1 日 現在 )	( 平成 19 年 12 月 3			日 現在 )
科目	金額	構 成 比	金額	構 成 比	金額	構成比
( 資産の部 )	千円	%	千円	%	千円	%
I 流 動 資 産						
現 金 及 び 預 金	5,551,156		6,828,336		6,296,057	
売掛金	150,186		131,561		119,381	
たな卸資産	2,121,338		1,620,796		1,989,956	
その他	1,208,830		1,110,005		1,184,095	
	9,031,511	17.8	9,690,700	20.3	9,589,491	19.5
Ⅱ固定資産						
1. 有形固定資産						
建物	5,256,031		4,914,751		5,027,030	
建物附属設備	7,763,728		6,782,890		7,174,091	
工 具 器 具 備 品 土 地	2,167,308		1,701,570		2,014,200	
土 地 建設仮勘定	7,072,269 8,016		7,040,769 892		7,072,269	
その他	2,158,966		1,682,577		1,940,878	
	2,100,000		1,002,077		1,540,670	
有形固定資産合計	24,426,320	48.2	22,123,451	46.4	23,228,469	47.4
2. 無形固定資産						
ソフトウェア	218,467		195,936		224,582	
の れ ん	103,466		78,634		97,258	
その他	28,121		22,359		19,920	
無形固定資産合計	350,055	0.7	296,930	0.6	341,761	0.7
3. 投資その他の資産						
関 係 会 社 株 式	1,392,860		411,850		411,850	
関係会社出資金	36,890		15,025		15,025	
長期前払費用	594,520		554,712		593,282	
保証金・敷金	12,937,076		12,585,985		12,897,745	
契約 仮勘定	160,176		92,083		46,769	
投資土地 投資建物等	1,059,707		1,059,707		1,059,707	
投資建物等 の 他	227,325 542,481		289,128 621,989		221,619 700,188	
貸倒引当金	△ 62,789		$\triangle$ 26,065		△ 31,096	
 投資その他の資産合計	16,888,247	33.3	15,604,417	32.7	15,915,091	32.4
固定資産合計	41,664,624	82.2	38,024,799	79.7	39,485,323	80.5
資 産 合 計	50,696,136	100.0	47,715,499	100.0	49,074,814	100.0

<sup>(</sup>注)千円未満は切捨てております。

期別	前第3四半	 ド期	当第3四章	 半期	前事業年度の要約2	貸借対照表
荆加	( 平成 18 年 12 月					
科目	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)	千円	%	千円	%	千円	%
I 流動負債						
買 掛 金	1,262,915		1,388,833		1,253,992	
一年以内返済予定長期借 入金	3,586,116		3,660,920		3,595,260	
未 払 金	2,814,633		2,124,125		2,245,765	
未 払 法 人 税 等	103,653		383,210		462,153	
賞 与 引 当 金	347,647		357,601		678,183	
役員賞与引当金	18,045		18,000		1,300	
子会社整理損失引当金	69,096		_		_	
投 資 損 失 引 当 金	916,000		_		_	
そ の 他	415,631		876,373		333,625	
流動負債合計	9,533,738	18.8	8,809,064	18.5	8,570,280	17.5
Ⅱ固定負債						
長期借入金	12,114,369		9,663,689		11,489,329	
役員退職慰労引当金	587,300		568,600		587,300	
長 期 預 り 保 証 金	120,891		135,548		122,313	
固定負債合計	12,822,560	25.3	10,367,837	21.7	12,198,942	24.8
負 債 合 計	22,356,299	44.1	19,176,902	40.2	20,769,223	42.3
( 純資産の部 )						
I 株主資本						
1. 資本金	6,655,932	13.1	6,655,932	13.9	6,655,932	13.6
2. 資本剰余金						
(1)資本準備金	6,963,144		6,963,144		6,963,144	
資本剰余金 合計	6,963,144	13.7	6,963,144	14.6	6,963,144	14.2
3. 利益剰余金						
(1)利益準備金	209,276		209,276		209,276	
(2)その他利益剰余金						
土地圧縮積立金	190,378		190,378		190,378	
建物圧縮積立金	_		98,470		100,484	
別途積立金	15,047,000		13,547,000		15,047,000	
繰越利益剰余金	△ 716,019		885,182		△ 850,355	
利益剰余金 合計	14,730,634	29.1	14,930,308	31.3	14,696,784	29.9
4. 自己株式	△ 9,593	△ 0.0	△ 10,498	△ 0.0	△ 10,189	△ 0.0
株主資本 合計	28,340,118	55.9	28,538,886	59.8	28,305,671	57.7
Ⅱ 評価・換算差額等						
1. その他有価証券評価差額金	△ 282	△ 0.0	△ 289	△ 0.0	△ 80	△ 0.0
評価・換算差額等 合計	△ 282	△ 0.0	△ 289	△ 0.0	△ 80	△ 0.0
純資産合計	28,339,836	55.9	28,538,597	59.8	28,305,591	57.7
負債·純資産合計	50,696,136	100.0	47,715,499	100.0	49,074,814	100.0

<sup>(</sup>注)千円未満は切捨てております。

### (2) 四半期損益計算書

(2) 四干期損益計昇書										
期別		前第3四半期			当 第 3 四 半 期			年度の要約損益計算書		
	自平成18年4月1日		]		平成 19 年 4 月 1 日	]	自平成18年4月1日			
	至平成18年12月31日 J		- 至 :	至 平成 19 年 12 月 31 日			至平成19年3月31日 _			
科目	金	額	百分比	金額		百分比	金	金額		
		千円	%		千円	%		千円	%	
I 売 上 高		44,442,710	100.0		45,486,877	100.0		59,744,828	100.0	
Ⅱ売上原価		14,693,273	33.1		14,984,152	32.9		19,836,748	33.2	
売 上 総 利 益		29,749,437	66.9		30,502,724	67.1		39,908,080	66.8	
Ⅲ 販売費及び一般管理費		28,654,711	64.5		28,650,970	63.0		38,337,126	64.2	
営業利益		1,094,725	2.4		1,851,753	4.1		1,570,953	2.6	
Ⅳ 営業外収益		542,215	1.2		393,495	0.8		832,486	1.4	
Ⅴ 営業外費用		377,239	0.8		337,203	0.7		488,667	0.8	
経常 利益		1,259,701	2.8		1,908,045	4.2		1,914,772	3.2	
VI 特別利益		43,416	0.1		74,610	0.2		220,439	0.3	
Ⅷ 特別損失		1,572,757	3.5		528,148	1.2		2,430,190	4.0	
税引前四半期純利益又は(当 期)純損失(Δ)		△ 269,639	△ 0.6		1,454,507	3.2		△ 294,978	△ 0.5	
法人税、住民税及び事業税	221,479			479,247			570,268			
法人税等調整額	480,138	701,617	1.6	265,212	744,459	1.6	139,861	710,129	1.2	
四半期純利益又は(当期)純 損失(ム)		△ 971,257	△ 2.2		710,048	1.6		Δ 1,005,108	Δ 1.7	

<sup>(</sup>注)千円未満は切捨てております。

## (3) 四半期株主資本等変動計算書

前第3四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

						株主資本					
			資本剰余金	<b>社</b> 利益剰余金				株主資本			
	資本金	資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	そ 土地圧縮積立金	の他利益剰余: 別途積立金	金 繰越利益剰余金	利益剰余金 合計	自己株式	合計
平成18年3月31日 残高 (千円)	6,655,932	6,963,144	0	6,963,145	209,276			1,670,436	16,200,743	△ 9,198	29,810,622
第3四半期中の変動額											
剰余金の配当 (注2)								△ 228,719	△ 228,719		△ 228,719
剰余金の配当								△ 247,777	△ 247,777		△ 247,777
土地圧縮積立金の積立て (注2)						116,347		△ 116,347	_		_
別途積立金の積立て (注2)							800,000	△ 800,000	_		_
役員賞与 (注2)								△ 22,350	△ 22,350		△ 22,350
四半期純損失								△ 971,257	△ 971,257		△ 971,257
自己株式の取得										△ 431	△ 431
自己株式の処分			Δ0	Δ0				△ 4	△ 4	36	31
株主資本以外の項目の第3四半期中の 変動額(純額)											
第3四半期中の変動額 合計 (千円)	_	_	Δ0	Δ0	_	116,347	800,000	△ 2,386,456	Δ 1,470,108	△ 394	Δ 1,470,503
平成18年12月31日 残高 (千円)	6,655,932	6,963,144	_	6,963,144	209,276	190,378	15,047,000	△ 716,019	14,730,634	△ 9,593	28,340,118

	=11 /1T +44	tar tak tak tak		
	評価・換	純資産		
	その他有価証 券評価差額金	評価·換算差 額等合計	合計	
平成18年3月31日 残高(千円)	△ 159	△ 159	29,810,462	
第3四半期中の変動額				
剰余金の配当 (注2)			△ 228,719	
剰余金の配当			△ 247,777	
土地圧縮積立金の積立て (注2)			_	
別途積立金の積立て (注2)			_	
役員賞与 (注2)			△ 22,350	
四半期純損失			△ 971,257	
自己株式の取得			△ 431	
自己株式の処分			31	
株主資本以外の項目の第3四半期中の 変動額(純額)	Δ 122	△ 122	△ 122	
第3四半期中の変動額 合計 (千円)	Δ 122	Δ 122	△ 1,470,626	
平成18年12月31日 残高 (千円)	△ 282	△ 282	28,339,836	

<sup>(</sup>注) 1. 千円未満は切捨てております。 2. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

## 当第3四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

株 主 資 本											
	資本剰余金				利益乗			#+次+			
	資本金	資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	土地圧縮積立金	その他利 建物圧縮積立金	益剰余金 別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金 合計	自己株式	株主資本 合計
平成19年3月31日 残高 (千円)	6,655,932	6,963,144	6,963,144	209,276	190,378	100,484	15,047,000	△ 850,355	14,696,784	△ 10,189	28,305,671
第3四半期中の変動額											
剰余金の配当								△ 247,771	△ 247,771		△ 247,771
剰余金の配当								△ 228,709	△ 228,709		△ 228,709
建物圧縮積立金の取崩						△ 2,014		2,014	_		
別途積立金の取崩							△ 1,500,000	1,500,000	-		_
四半期純利益								710,048	710,048		710,048
自己株式の取得										△ 430	△ 430
自己株式の処分								△ 42	△ 42	121	78
株主資本以外の項目の第3四半期中の 変動額(純額)											
第3四半期中の変動額 合計 (千円)	=	_	=	_	=	△ 2,014	Δ 1,500,000	1,735,538	233,524	△ 309	233,214
平成19年12月31日 残高(千円)	6,655,932	6,963,144	6,963,144	209,276	190,378	98,470	13,547,000	885,182	14,930,308	△ 10,498	28,538,886

	評価・換	Art Mar obs	
	その他有価証 券評価差額金	評価·換算差 額等合計	純資産 合計
平成19年3月31日 残高(千円)	△ 80	△ 80	28,305,591
第3四半期中の変動額			
剰余金の配当			△ 247,771
剰余金の配当			△ 228,709
建物圧縮積立金の取崩			_
別途積立金の取崩			_
四半期純利益			710,048
自己株式の取得			△ 430
自己株式の処分			78
株主資本以外の項目の第3四半期中の 変動額(純額)	△ 208	△ 208	△ 208
第3四半期中の変動額 合計 (千円)	△ 208	△ 208	233,006
平成19年12月31日 残高 (千円)	△ 289	△ 289	28,538,597

(注) 1. 千円未満は切捨てております。

#### 前事業年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

						株主資本						
			資本剰余金				利益乗					株主資本
	資本金	資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	土地圧縮積立金	その他利 建物圧縮積立金	益剰余金 別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金 合計		休土貝本 合計
平成18年3月31日 残高(千円)	6,655,932	6,963,144	0	6,963,145				14,247,000		16,200,743	△ 9,198	29,810,62
事業年度中の変動額												
剰余金の配当 (注2)									△ 228,719	△ 228,719		△ 228,71
剰余金の配当									△ 247,777	△ 247,777		△ 247,77
土地圧縮積立金の積立て (注2)						116,347			△ 116,347	_		-
建物圧縮積立金の積立て							106,213		△ 106,213	-		-
建物圧縮積立金の取崩し							△ 5,728		5,728	_		
別途積立金の積立て(注2)								800,000	△ 800,000	_		-
役員賞与 (注2)									△ 22,350	△ 22,350		△ 22,35
当期純損失									△ 1,005,108	△ 1,005,108		△ 1,005,10
自己株式の取得											△ 1,027	△ 1,02
自己株式の処分			△ 0	Δ0					△ 4	△ 4	36	3
株主資本以外の項目の事業年度中の変 動額(純額)												
事業年度中の変動額 合計 (千円)	-	-	Δ0	Δ0	-	116,347	100,484	800,000	Δ 2,520,792	Δ 1,503,959	△ 990	△ 1,504,9
平成19年3月31日 残高(千円)	6,655,932	6,963,144	_	6,963,144	209,276	190,378	100,484	15,047,000	△ 850,355	14,696,784	△ 10,189	28,305,6

	評価・換	6+ 20 m	
	その他有価証 券評価差額金	評価·換算差 額等合計	純資産 合計
平成18年3月31日 残高(千円)	△ 159	△ 159	29,810,462
事業年度中の変動額			
剰余金の配当 (注2)			△ 228,719
剰余金の配当			△ 247,777
土地圧縮積立金の積立て (注2)			-
建物圧縮積立金の積立て			-
建物圧縮積立金の取崩し			-
別途積立金の積立て(注2)			-
役員賞与 (注2)			△ 22,350
当期純損失			△ 1,005,108
自己株式の取得			△ 1,027
自己株式の処分			31
株主資本以外の項目の事業年度中の変 動額(純額)	79	79	79
事業年度中の変動額 合計 (千円)	79	79	Δ 1,504,871
平成19年3月31日 残高(千円)	△ 80	△ 80	28,305,591

<sup>(</sup>注) 1. 千円未満は切捨てております。 2. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

#### (重要な後発事象)

平成19年12月25日開催の当社及び連結子会社である株式会社エム・ピー・アイ及び株式会社エム・エム・シー・エーの取締役会において、 株式会社エム・ピー・アイ及び株式会社エム・エム・シー・エーと合併することを決議いたしました。

#### (1) 合併の目的

株式会社エム・ピー・アイは、平成13年3月に設立され、当社の採用・人事関連業務及び事務集中処理業務を行ってまいりました。また、株式会社エム・エム・シー・エーは、平成13年3月に設立され、当社の教育研修業務・教育ツール等販売・能力認定試験企画運営及び店舗監査業務を行ってまいりました。

しかしながら、外食業界は業態の壁を越えた競争の激化によって厳しい経営環境となっていることから、「経営効率の向上」をさらに推進し、グループの総合力を集結した最適体制を構築するため合併することといたしました。

#### (2) 合併の方法

当社を存続会社とする吸収合併方式で、株式会社エム・ピー・アイ及び株式会社エム・エム・シー・エーは解散いたします。

#### (3) 合併比率

完全子会社の吸収合併のため、本合併による新株式の発行及び資本金額の増加はありません。

#### (4) 合併子会社の概要

(平成19年3月31日 現在)

名称	株式会社エム・ピー・アイ	株式会社エム・エム・シー・エー
所在地	東京都武蔵野市中町1-14-5	東京都武蔵野市中町1-14-5
代表者	代表取締役 瓦葺利夫	代表取締役 瓦葺利夫
設立年月日	平成13年3月16日	平成13年3月16日
資本金	30, 000千円	20, 000千円
売上高	527, 079千円	143, 952千円
当期純利益	20, 809千円	14, 351千円
純資産額	81, 431千円	36, 826千円
総資産額	163, 120千円	68, 276千円
発行済株式総数	600株	400株
従業員数	30人 (14人)	9人 (1人)
事業内容	当社の採用・人事関連業務及び事務集中処理業務	当社の教育研修業務・教育ツール等販売・能力認 定試験企画運営等
決算期	3月31日	3月31日
持分比率	当社100%	当社100%

(注)従業員数は社員であり、パートタイマー(1日8時間換算による月平均人数)は()外数で記載しております。

#### (5) 合併の日程

平成19年12月25日 当社及び当該子会社の取締役会において合併決議

合併契約締結

平成20年4月1日 合併予定日(効力発生日)

合併の登記(予定)

- (注) 1. 当社においては、会社法第796条第3項に定める簡易合併の規定により、株主総会の承認を得ることなく合併を行います。
  - 2. 株式会社エム・ピー・アイ及び株式会社エム・エム・シー・エーにおいては、会社法第784条第1項に定める略式合併の規定により、株主総会の承認を得ることなく合併を行います。

#### (5) 業績に与える影響

当該子会社との合併による業績への影響は軽微であります。